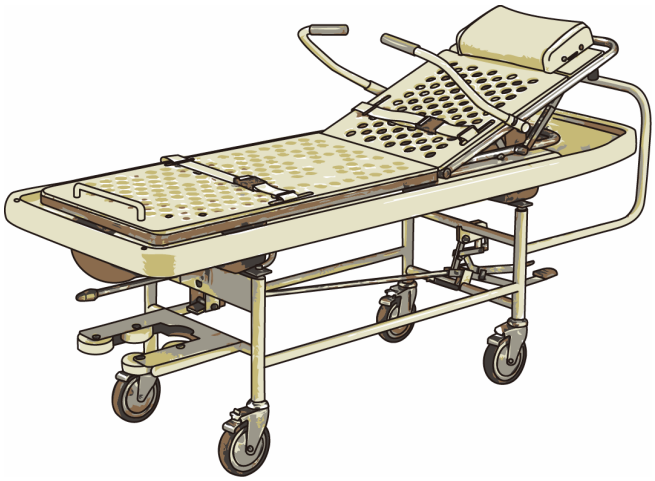
SAKAImed

取扱説明書

ラベンダー専用

担架付ストレッチャー

ＬＶ－１１０



＊このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

＊「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

01-123⑤L1

もくじ

安全上のご注意 …… 3

各部の名称 …… 5

ご使用になる前に …… 6
- 適用製品 …… 6
- 入浴の操作方法 …… 6
- 水受トレイ（オプション）の使用 …… 6

各部の操作 …… 7
- シャワードームへの連結及び解除 …… 7
- キャスター …… 8
- 背当の操作 …… 8
- 手すりの操作 …… 9
- 安全ベルト …… 9
- スライド式枕 …… 9
- 担架上の作業手順と注意点 …… 10

お手入れの仕方 …… 11

このようなときには …… 12

機器の保守・点検について …… 12

保証とアフターサービス …… 13

仕 様 …… 14

用途

本製品は、当社製品シャワー入浴装置『ラベンダー』(LV-100)専用の担架付ストレッチャーです。シャワードームと組み合わせて使用します。

特長

●2段階リクライニングタイプ

入浴姿勢を仰臥位と背当てリクライニングから楽な姿勢が選べます。

●快適にシャワー浴ができる

担架の裏側にシャワーノズルがあり、背中側にもシャワーがかかるようになっています。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項をよくお読みのうえ、
必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

ストレッチャーの作業

⚠警告

ストレッチャー移動するときは、浴室の排水溝蓋の隙間等に注意
キャスターが隙間等に挟まると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

停止しているときは、必ずキャスターをロックする
キャスターがロックされていないと、ストレッチャーへ移乗や入浴・洗身・清拭時などに、ストレッチャーが動いて入浴者が落下する恐れがあります。

担架上で作業するときは落下に注意
入浴者を担架上で起こすときや背中を洗身する際は、落下に注意してください。

担架上で入浴者の姿勢を変えるときは、手足の指に注意
手足の指が担架の隙間等に挟まっていないか確認してください。挟まったままで姿勢を変えたりするとけがをする恐れがあります。特に足先が拘縮や麻痺で変形している人には注意が必要です。

担架上での移乗・洗髪・洗身作業時の注意
狭い担架上での移乗・洗髪・洗身作業は入浴者の転倒や落下の恐れがあります。体位変換作業は、介助者の方向へ抱き寄せるようにして、入浴者の落下を介助者が体で防止しながら十分注意して作業を行い、洗身時はベルトを使用してください。

⚠注意

入浴時にストレッチャーを、正しくセットする
正しくセットされていないと、扉に接触したり、シャワーが噴出されません。

シャワードームにセットした状態で入浴者の乗り降りは行わない
シャワードームと接触して、けがをする恐れがあります。

ストレッチャーを移動するときは、周囲に注意
周囲に別の入浴者や障害物がないことを必ず確認し、浴槽や壁にぶつけないようにしてください。また、入浴者に不安感を与えないようにゆっくり行ってください。

各部

⚠ 警告

リクライニング後のロックを確認

背板を起こしたときは、背板に上方から力を加えてしっかりとロックされていることを確認してください。

担架に乗せたら、必ず手すりを握らせる

握っていないと上肢が担架の外側に出てけがや、落下、転倒の恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が担架の外側に出ないようにしてください。

担架に乗せたら、必ず 2 本の安全ベルトを使用する

ベルトをしなかったり、ベルトの固定が適切でないと、足が浴槽との間に挟まれたり、身体がずれて落下したり、ベルトで擦れてけがをする恐れがあります。

安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない

移乗などのためにやむを得ず外した場合、落下する恐れがありますので、とっさの対応が出来るように入浴者のそばから離れないでください。体位変換後や移乗後は直ぐに安全ベルトを再装着してください。

皮膚の弱い入浴者の場合接触部分にタオル等を使う

皮膚が薄くなり、弱くなっている入浴者の場合には、安全ベルトやマット角部等への軽微な擦れで皮膚がけがする恐れがあります。入浴中や入浴後はさらに皮膚が柔らかくなってけがをしやすくなりますので接触部分にタオル等を巻いてください。

⚠ 注意

リクライニングを行う際は入浴者の手に注意

担架フレーム等の間に、入浴者の手が挟まれると、けがをすることがあります。

安全ベルトの損傷に注意

ほころび始めたり、切れかかってきたり、マジックベルトの接合力が弱くなってきたら、新しいベルトと交換してください。安全ベルトの身体固定力が低下すると、思わぬ事故の原因となります。また、ほころびた部分で皮膚が傷つく場合がありますので注意してください。

担架マットの損傷に注意

古くなって破れたり、マット止めピンがマットから浮き出してきたら、新しいものと交換してください。マット止めピンの浮き出した部分で、入浴者がけがをする恐れがあります。

ご使用後

⚠ 注意

ノズル配管ジョイントは、定期的に拭き取り掃除をする

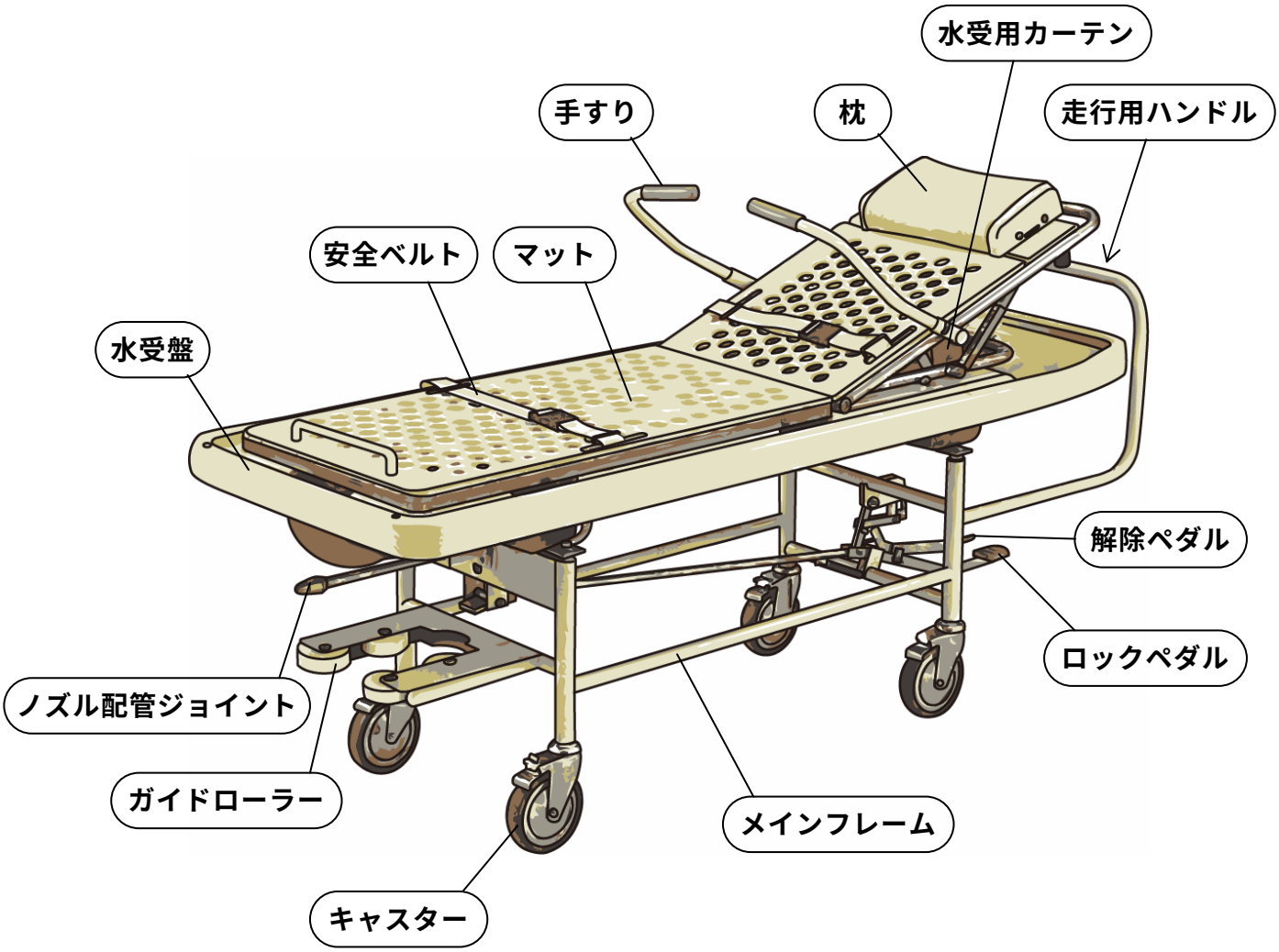
ゴミが付着すると水漏れすることがあります。

納入時のビニールカバーは、破棄する

製品にかけて使用すると、錆などが発生しやすくなるので、絶対に使用しないでください。

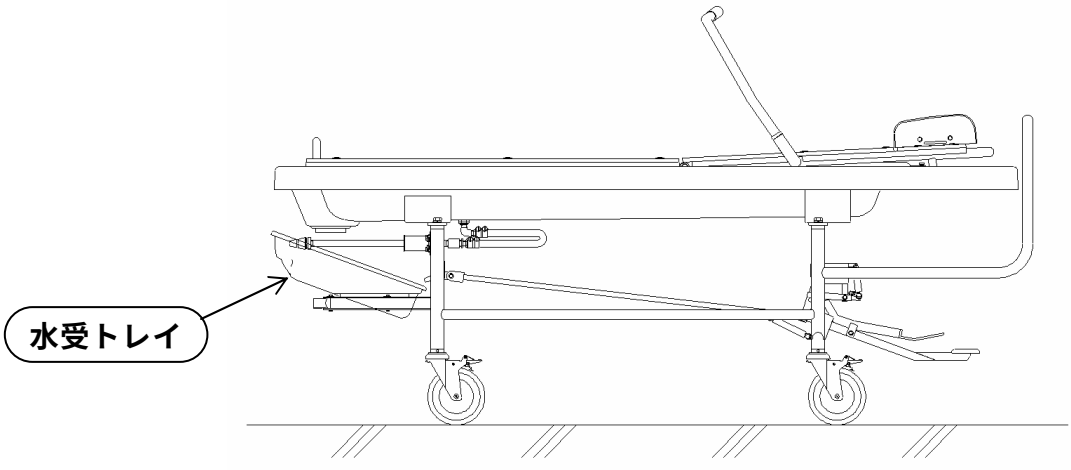
各部の名称

担架付ストレッチャー　　LV-110



オプション

水受トレイ　　LV-150



ご使用になる前に

ご使用前に本製品についてP.12の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

適用製品

本製品は、当社開閉ドーム式シャワー入浴装置『ラベンダー』専用のストレッチャーです。誤動作や事故防止のため、入浴には必ずシャワードーム（LV-100)と組み合わせてご使用ください。

入浴の操作方法

シャワードームの操作方法及び入浴作業の手順は、開閉ドーム式シャワー入浴装置『ラベンダー』シャワードーム（LV-100）の取扱説明書を十分に読んでからご使用ください。

水受トレイ（オプション）の使用

水受トレイの使用方法については、『水受トレイ』の取扱説明書をお読みください。

●ご使用中に…

万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

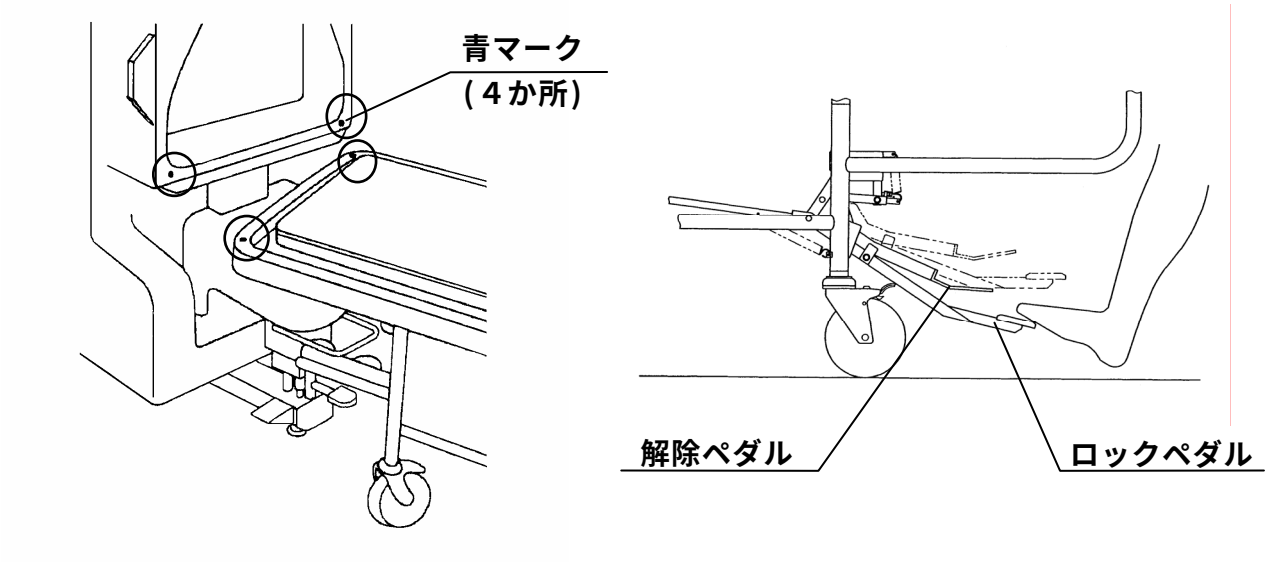
各部の操作

シャワードームへの連結及び解除

1　ストレッチャー水受盤の縁の青マークと、シャワードーム駆動部カバーの青マークを合わせるように、ストレッチャーをシャワードームに押し込みます。

2　停止した所でロックペダルを踏んで、ストレッチャーとシャワードームを連結します。ノズル配管ジョイントが連結されます。

3　連結後は必ずキャスターをロックします。



4　解除ペダルを踏むと、シャワードームとの連結が解除されます。

キャスター

ストレッチャーは平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを掛けて移乗・洗身等の作業をします。

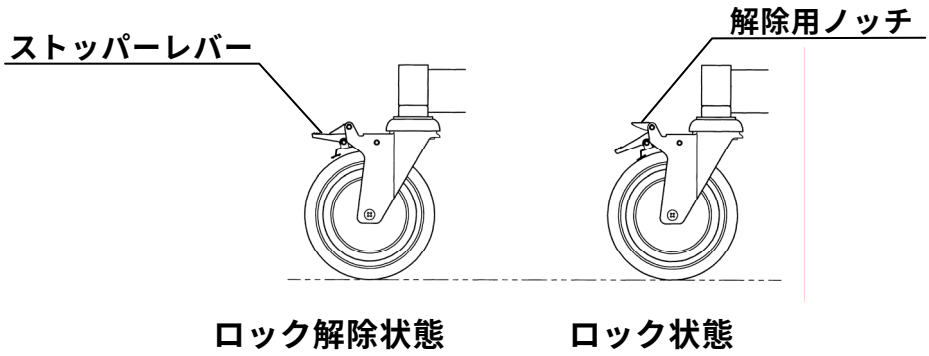
ロック

前後４輪のストッパーレバーを踏みます。

移乗作業、洗身作業、清拭作業時等のように担架上で作業をするときは、必ずロックをかけてください。

解除

解除用ノッチを踏みます。



ロック解除状態　　**ロック状態**

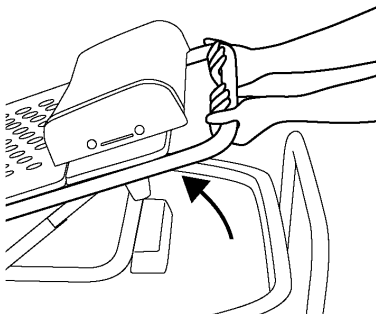
> **警告　停止しているときは、必ずキャスターをロックする**
> ロックされていないと、ストレッチャーが動いて事故につながる恐れがあります。

背当の操作

背板は、３°，20°の２段階に設定することができます。

背板を起こす

頭部側を持ち上げて背板を起こします。いっぱいに持ち上げた後、少し下げると 20°の位置で止ります。



背板を下げる

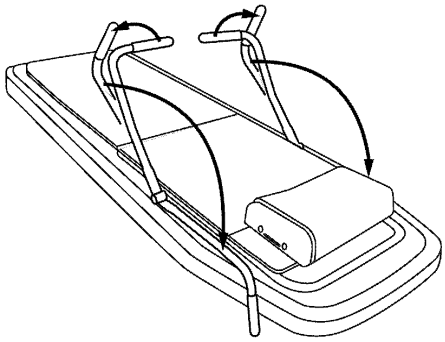
背板を再びいっぱいに持ち上げ、ゆっくりと下げます。

> **警告　ロックを確認**
> 背板を起こしたときは、背板に上方から力を加えてしっかりとロックされていることを確認してください。

手すりの操作

片側の手すりを、はね上げて移乗等をします。移乗と反対側の手すりは起こしたままにしてください。

手すりをはね上げる場合は、グリップ部を外側に回転した状態で枕側へ倒します。



⚠警告　担架に乗せたら、必ず手すりを握らせる

握っていないと上肢が担架の外側に出てけがや、落下、転倒の恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が担架の外側に出ないようにしてください。

安全ベルト

担架へ入浴者を移乗させたら安全ベルトのバックルをはめ、入浴者に合わせ、長さを調節します。腹部と下肢部の２か所のベルトを着用して長さを調節してください。

⚠警告　担架に乗せたら、必ず２本の安全ベルトを着用する

ベルトでの固定が適切でないと、入浴者が落下してけがをする恐れがあります。

安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない

ベルトを外すと、入浴者が落下する恐れがあります。

⚠注意　安全ベルトの損傷に注意

スライド式枕

位置調節

背板部裏側にあるネジ２本を緩めることにより、枕を上下に 50 ㎜スライドさせることができます。入浴者の体形に合わせ、位置を決めたらネジを回して固定します。

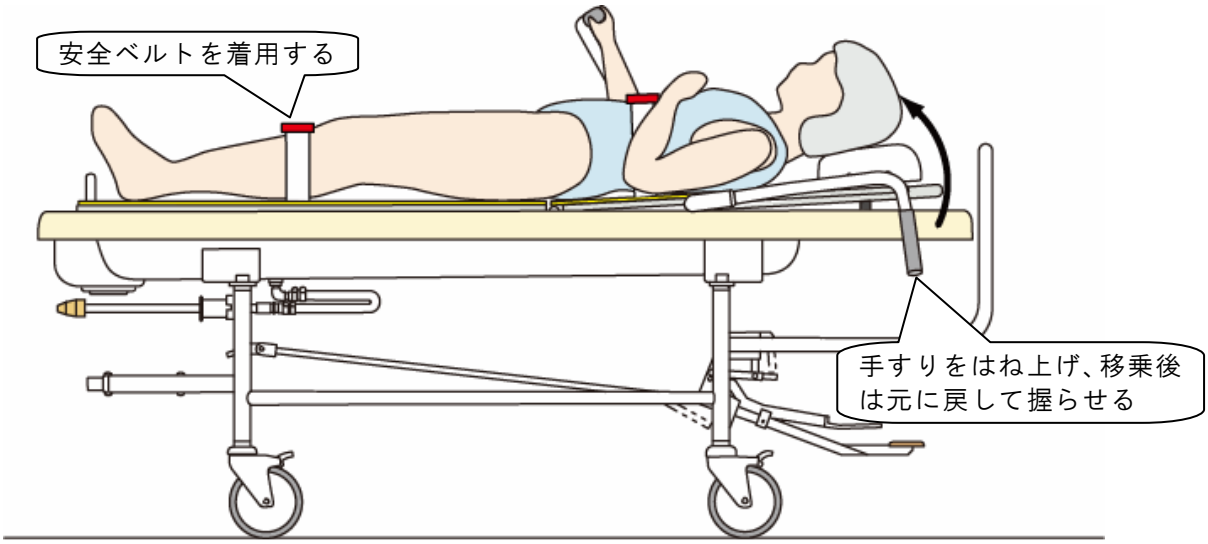
枕の着脱

ネジを完全に緩めると、枕を背板部から取り外すことができます。

担架上の作業手順と注意点

担架へ入浴者を移乗させるとき

1 ストレッチャーを平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを掛けます。
2 移乗はリクライニングを倒した状態で行います。
3 移乗前に手すりをはね上げます。入浴者の転倒・落下に注意しながら移乗作業をします。
4 移乗後は、安全のため必ず安全ベルトを着用して、手すりを元に戻してからストレッチャーをゆっくり移動します。



担架上で洗髪・洗身を行うとき

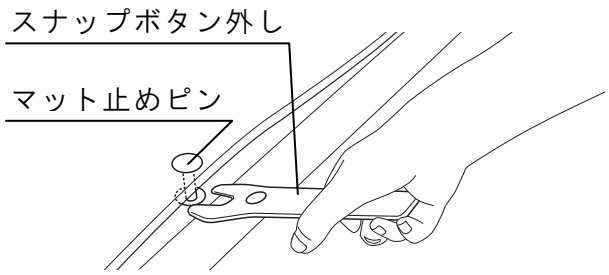
1 ストレッチャーを平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを確認します。
2 狭い担架上での体位変換作業は、介助者の方向へ抱き寄せるようにして、入浴者の落下を介助者が体で防止しながら注意深く行います。
3 安全ベルトは、少し余裕をもった長さに調節して、必ず着用します。

警告　担架上での移乗・洗髪・洗身作業時の注意

狭い担架上での作業は入浴者の転倒や落下の恐れがあります。十分注意して作業を行ってください。

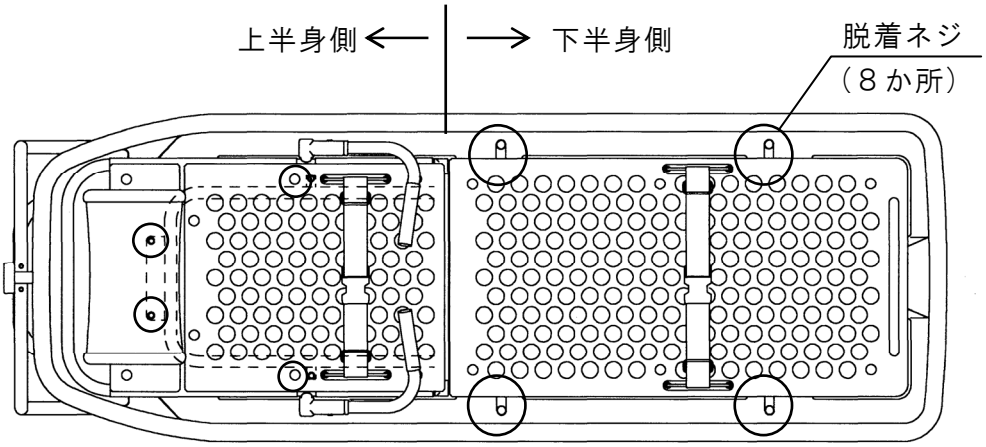
お手入れの仕方

- 水受盤は FRP 製品なので、たわし等で擦ると傷がつきます。スポンジ等の柔らかいもので洗浄してください。
- ステンレス部は、水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。乾いた布で水滴をきれいに拭きとってください。
- 担架マットを外す場合には、マットの端を軽く持ち上げ、付属のスナップボタン外しをマットの下に差し込むとマット止めピンが外れます。（右図参照）
  マットを取り付ける場合には、マット止めの穴にピンを差し込んで押してください。



⚠ 注意　担架マットの損傷に注意

- 水受用カーテンは、担架裏面にある蝶ナット６個を外し、取り外して洗浄や乾燥作業を行ってください。
- 水受盤は、上下８か所の脱着ネジを外して担架を取り外し、洗浄します。担架は上半身側と下半身側に分離します。



- ノズル配管ジョイントは、定期的に拭き取り掃除をします。

⚠ 注意　ゴミが付着すると水漏れすることがあります

このようなときには

症　状	原　因	対　策
マットがすぐにずれてしまう	マット止めピンの破損	マット止めピンの交換

- その他 ご不明な点につきましては、最寄りの営業所にご相談ください。
- ご使用中、万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器の保守・点検について

・本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・**点検時に異常が発見された場合**は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施する様お願いいたします。

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	フレームのガタつき、取付ネジの緩み、脱落	目視 及び、触って確認
	安全ベルトのほつれ、バックルの破損	目視
	マットの破れ及びマット止めピンのはずれ	目視(ピンが穴から単に抜け出しているだけのときは押し込んでください)
	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し、車輪の摩耗	目視 及び、触って確認
	担架面・手すりの緩み、ガタつき	目視 及び、触って確認
機能	リクライニング部のロック	背板をロックさせ、力を加えてロックが外れないか確認
	キャスターの動き	方向･回転ともスムーズに動くことを確認
	キャスターのロック	キャスターのロックを掛けてキャスターの回転と首振りのロックを確認

保証とアフターサービス

❁ 保証書と保証期間

■ 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。

■ 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレーム及び FRP 部品は 5 年間、それ以外は１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

❁ 修理を依頼される場合

■ 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

機種名　：　*LV-110*

お買い上げ年月:　　年　　月

故障状況(できるだけ詳細に)

住所，氏名，電話番号

■ メーカーより指示のあるとき以外は、決して分解したりしないでください。

❁ 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

❁ 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

❁ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。
  マット(止めピン付) / 安全ベルト
- 正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。
  手すりグリップカバー /キャスター

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

❁ 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

仕 様

外形寸法		1990（L）×700（W）×815（H）㎜
質量		約 50 ㎏
シャワーノズル数		下側８基
材質	フレーム	ステンレス
	水受盤	プラスチック（ＦＲＰ）
	担架面	合成ゴム
	手すり	ステンレス
機能，機構		手動リクライニング（２段階） 高さ調節枕
付属品		スナップボタン外し

注）都合により予告なく仕様の変更を行う場合が有ります。